

標準施工要領書

浸透プライマー

ヤブ原産業株式会社

〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷5-4-6

TEL 048(297)4111 FAX 048(290)1198

1. 特 長

- 分子が小さいので、中性化が進行し脆弱化した無機質系下地に容易に浸透し強化します。
- 低粘度のためヌレ性がよく、空気を遮断し、防錆効果が得られます。
- 塗布後、48 時間まで樹脂系塗材の施工が可能です。ただし、無機質系塗材の場合は、カチオンタイト等の処理が必要です。

2. 用 途

- 1) 施工直後の雨うたれにより、脆弱したモルタル・コンクリート表面の浸透強化。
- 2) 凍害をうけて脆弱したモルタル・コンクリート表層の浸透強化。
- 3) 無機質系セルフレベリング材の硬化不良による脆弱表面の浸透強化。
- 4) 経年による風化・中性化による脆弱層の浸透強化。
- 5) 経年により脆弱化したスレート・セメント瓦表層の浸透強化。
- 6) 爆裂部鉄筋の防錆、および欠損部モルタル・コンクリートの浸透強化。

3. 工 程

工 程	材 料 ・ 調 合	施 工 器 具	使 用 量	塗回数	間隔時間
プライマー塗布	浸透プライマー 主材：硬化剤 1：1	ウーローラー ジョウロ エアレス その他	200cc～800cc/m ² (脆弱度合いによる)	1～3 回	0.5～1 h

※塗布面の脆弱の度合いによって塗布量は変わります。

※吸い込みの激しい場合は、状況に応じて2～3回塗布してください。

4. 工 法

1) 下地

凍害や雨うたれなど、脆弱な部分が厚い場合は除去し、清掃してください。

下地は十分に乾燥しているか確認してください。浸透性能を阻害されます。

2) 計量・攪拌

主剤（青色缶）硬化剤（黄色缶）を容量比で1：1に混合し、均一な緑色になるように混ぜ合わせてください。

3) 塗布

ウーローラー・ジョウロ等にて表面が濡れ色になるまで塗布してください。

吸い込みの多い場合は、状況に応じて0.5～1時間以内に数回塗布してください。

4) 乾燥

次工程で樹脂系塗材を施工する場合は 夏期 6～48 時間 冬期 12～60 時間以内に行ってください。作業状況により、やむをえず上記時間以内に作業できなかった場合および無機質系塗材を施工する場合はカチオンタイトを施工してください。

ただし、モルタル、FRP 等収縮ひずみの大きい材料を施工する場合には、浸透プライマーが硬化するのを確認してから施工してください。

（夏期 48 時間以上 冬期 60 時間以上）

5. 注意事項

- 1) 十分な効力を発揮するため、塗布下地は乾燥させてください。
- 2) 用途以外には使用しないでください。また他の材料と混ぜて使用しないでください。
- 3) 第四類第一石油類のため火気厳禁です。火気のあるところでは、絶対にしようしないでください。
- 4) 取扱いの場所には、必ず局所排気装置を設けてください。
- 5) 塗装中・乾燥中とも換気をよくして、蒸気やミストを吸い込まないようにしてください。
- 6) 使用の際には、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は、送気マスクをつけ、更に頭巾・保護眼鏡・長袖の作業着・保護手袋などを着用してください。
- 7) 吸入して気分の悪くなった場合は、速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、水または、温水でうがいをしてください。状況に応じて医師の診断を受けてください。
- 8) 側溝、河川、湖沼等へは絶対に廃棄しないで、産業廃棄物として適切な処理をしてください。
- 9) 材料の取扱いについては、製品に記載された注意事項をよく読んでからご使用ください。その他詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

6. 梱包形態

		主 剤	硬化剤	施工面積 (㎡)
容 量	16ℓ セット	8ℓ	8ℓ	20～80
外 観	角 缶	青色透明	黄色透明	

※その他、取扱い及び安全上の注意事項などはカタログにてご確認ください。